

令和元年度 博士後期課程 研究経過報告会実施要項

1. 日時 :
令和2年1月から2月の間に実施する
2. 対象者 :
2回の研究経過報告を終えていない者
※長期履修生については、長期履修計画に記載した年度に行う
3. 目的
(1) 学生が研究進捗状況を整理し、学位論文の構想を明確化する機会とするため。

(2) 学生の研究進捗状況と学位論文の構想を各専攻の教員が把握し、指導及び学位論文審査に生かすため。

(3) 教員相互が討論を通じて、みずからの学生指導のあり方を客観的に把握し、指導改善を図るため。
4. 実施方法
(1) 主指導教員が主催する。
(2) 発表の一人あたりの持ち時間は20分間程度とし、それぞれに質疑の時間を10分間ほど設ける。
(3) 発表内容は、現在の研究進捗状況(既発表・発表予定論文も含む)と博士論文の構想とし、レジュメを配布して発表すること。
(4) パワーポイント等を使用する学生は、各自ノートパソコンを用意すること。
5. 研究経過報告書について
発表者は、令和2年2月28日(金)17:00までに「研究経過報告書」(発表レジュメとは別)を社会文化科学教育部教務担当に提出してください。様式は社会文化科学教育部ホームページに掲載しています。

社会文化科学教育部教務委員長